

ご使用上の注意



No.302

TN-2

箱型捕獲器（Dtype）つりエサ編
対象製品：No.202、No.302、No.402
（IT-2、TN-2、AG-2）

仕掛棒/エサ棒の取付方が誤っていると正常に作動しない場合があります

取扱動画



取扱動画 0:50~

仕掛棒/エサ棒の取付方法について説明しております。

仕掛棒/エサ棒は、取付位置が決まっていますので、所定の位置に必ず取付けて下さい。また、エサ棒をしっかりと差し込んで下さい。



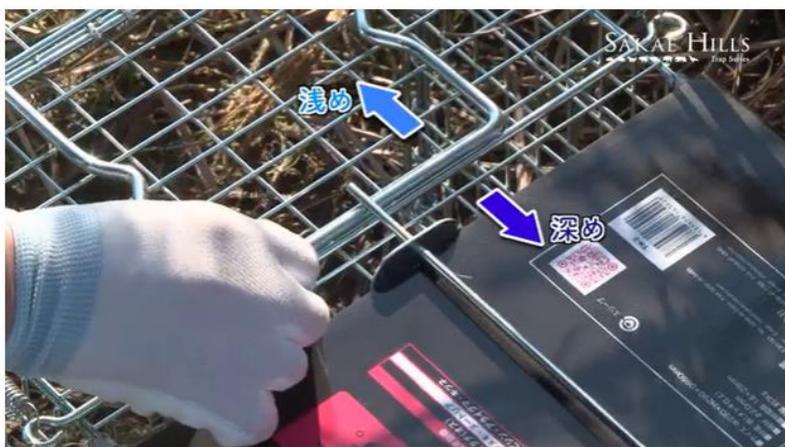
エサ棒と仕掛棒の取付が誤っていると

- ・前扉が正常に閉まらない
- ・エサ棒と仕掛棒が外れる

<https://sakae-industry.com/movie/1264.html>

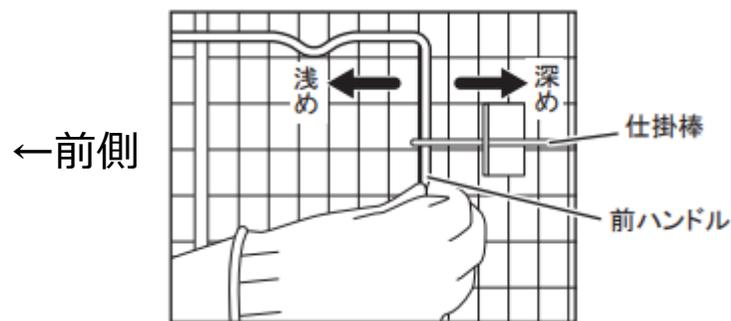
👉 こちらをクリックすると取扱動画を視聴できます

仕掛が作動する（扉が閉まる）感度を調節することができます。



前扉のハンドルを“浅め”方向にスライド
→エサ棒に引っ掛けたエサを動物が軽く
引いただけで前扉が閉まる

前扉のハンドルを“深め”方向にスライド
→エサ棒に引っ掛けたエサを動物が強く
引かないと前扉が閉まらない。



前ハンドルをスライドさせ調節して下さい。

購入時、捕獲器についている保護カバーは 着けたままでお使いいただけます



保護カバー



外さず、取り付けたまま
設置していただけます

動物は、暗い所を好む傾向がありますので屋内外を
問わず設置する際は、保護カバーを着けたまま
使用していただけます。

保護カバーの効果

- ・ 捕獲器の中が暗い方が動物が安心して入る
- ・ 雨除けとなりエサが長持ちする
- ・ 動物が捕まった後のフンの後始末が楽 etc...

耐水性の紙を使用しておりますので、数回であれば
屋外でも着けたまま設置していただけます。
汚れが目立つようになったら取り外して下さい

捕獲対象動物にあった製品をご使用下さい

修理対応事案

修理品

いずれも、No.302

捕獲器を壊した動物

いずれも、アライグマ

前扉



後扉



側板



製品にはそれぞれ捕獲対象の動物が
決まっております。

捕獲対象動物以外に使用された場合、
製品の破損につながりますのでご注意下さい。
左記は、実際に弊社で修理対応した捕獲器です

アライグマ



力が非常に強く、日本全国に
生息域を拡大している。
タヌキと間違いやすいが
尻尾のしま模様が特徴。
鋭い牙・爪があり、気性が
荒いので注意が必要



強度試験結果

線材径 2mm (No.202/302シリーズ)

引っ張り強度: 約**100kg**

線材径 3mm (No.402シリーズ)

引っ張り強度: 約**180kg**

アライグマの捕獲なら
こちらが安心!



アライグマの力は
100kg以上!